

目次

はじめに 井上礼之

序章 中国のダイキン I

「先見性」支える技術と人 2 ワーカーから副総経理に 3 成長促す信
頼関係 6 上司のために頑張る 9 発展の空間を広げる 13 挑戦する
若者たち 17

第1章 ダイキンのDNA 23

「人を基軸におく経営」 24 体験が生んだ経営哲学 29 淀川の風土を変え
た 36 リストラせぬ会社 43 夢を共有する 49 多様性のなかの不動点 58

第2章 源流をたどる 65

小さな出る杭 66 同じ釜の飯 69 国のためフロン開発 75 人員整理の苦
悩 80 同族経営を脱す 87 三切り・二キユウ 91 経営理念を明文化 95

第3章 人基軸の現場……………103

居心地の良さ——低い離職率 104 フラット&スピード——ぐるさら7
開発 105 可能性を信じる——障害者が主役 116 修羅場に立つ——東日本
大震災 126 現場主義——営業の最前線 135

第4章 遠心力と求心力……………141

グローバルな企業文化 142 オアフ島で夢共有 146 トップ同士の信頼 151
買収される側の不安と驚き 157 世界で〈同じダイキンの言葉〉 163 異文
化の架け橋 169

第5章 「もてなし」で成長……………175

地域と一体の盆踊り 176 世界に広がる踊りの輪 180 沖縄支援のゴルフ大
会 184 手づくりのもてなし 187 VIPの驚き 191 くやし涙の成長 194

第6章 DNAの継承……………201

社をあげての研修支援 202 新入社員へプレゼント 205 合宿研修の魅力 210

次世代のトップを育てる 213 年10回の海外会議 217 課題認識の共有化 223
モノづくりは人づくり 226

終章 輝かしい未来に……………235

急成長の10年間 236 危機意識の醸成 239 空気、夢、人 244

資料 「経営理念」——1990年制定 251

「グループ経営理念」——2002年制定 253

あとがき

題字…石飛博光（いしとびはっこう）

1941年生。東京学芸大学に入学と同時に、金子鷗亭に師事。
書道入門書や解説書などの著書多数。書家として、洗練された
現代風と読みやすさが評価されている。